

## 平成 22 年第 2 回牧之原市議会 2 月定例会市長提出議案について

### 議案第 2 号 平成 21 年度牧之原市一般会計補正予算（第 7 号）

#### < 財政室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、財政調整基金への積立、きめ細かな臨時交付金による各施設整備事業費、経済状況の悪化による保護対象者の増による生活保護費、小学校給食棟耐震補強事業費などの増額、年度末を迎え、まちづくり交付金事業など各事業精算による減額などで、歳入では、減収補てん債の借入による市債の増額、地方消費税交付金及びきめ細かな臨時交付金、子ども手当準備事業、生活保護費などに係る国県支出金の増額などで、歳入・歳出それぞれ 8 億 5,734 万 8 千円を増額し、補正後の予算総額を 198 億 2 千 5 8 2 万 4 千円とするものがあります。

### 議案第 3 号 平成 21 年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）

#### < 医療保険室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、「一般被保険者療養給付費」の増額見込みなどに伴う増額補正で、歳入では、「共同事業交付金」の減少もあり、国保支払準備基金の取崩しや県の保険財政自立支援事業貸付金を借り受け、大幅な財源不足を補うこととなり、歳入・歳出それぞれ 6 千 8 4 3 万 2 千円を増額し、補正後の予算総額を 5 億 1 千 6 6 8 万 3 千円とするものであります。

### 議案第 4 号 平成 21 年度牧之原市老人保健特別会計補正予算（第 2 号）

#### < 医療保険室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、「医療費」の決算見込みに伴う減額補正で、歳入では、「支払基金交付金」や「国・県負担金」の確定見込みに伴うもので、歳入歳出それぞれ 4 千万 2 千円を減額し、補正後の予算総額を 2 千 8 0 1 万 6 千円とするものであります。

### 議案第 5 号 平成 21 年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）

#### < 医療保険室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、「後期高齢者医療広域連合納付金」の決算見込みに伴う減額補正で、歳入では、「後期高齢者医療保険料」の徴収の決算見込みに伴うもので、歳入歳出それぞれ 5 千 7 3 6 万 5 千円を減額し、補正後の予算総額を 3 億 8 千 7 8 9 万 6 千円とするものであります。

### 議案第 6 号 平成 21 年度牧之原市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）

#### < 介護保険室 >

今回の補正の主な内容は、介護保険給付費の増額により、歳入歳出それぞれ 6 千万円を増額し、補正後の予算額を 3 億 3 千 1 2 万 5 千円とするものであります。

## 議案第7号 平成21年度牧之原市水道事業会計補正予算(第1号)

### <水道室>

今回の補正は、収益的収支関係の内、収入では5,545万円の減額補正で、内容は、水道使用料金の減額が主なものであります。また、支出では1,790万4千円の減額で、内容は、人件費削減が主なものとなっております。

次に、資本的収支であります。収入につきましては1,225万4千円の減額補正で、分担金の減額であります。支出につきましては、4,621万2千円の減額補正で、工事請負費等の減額であり、それぞれ精算の見込みに伴う補正をするものであります。

## 議案第8号 平成22年度牧之原市一般会計予算

### <財政室>

平成22年度の一般会計の歳入歳出予算の規模としては、160億7千万円、平成21年度当初予算173億4千800万円と比較すると、12億7千800万円の大幅な減額となります。市としましては、厳しい財政状況の中、保育園の耐震化をはじめとした戦略プランに位置づけられている事業を実施してまいりましたが、昨今の経済情勢や榛原総合病院の経営状況等、更なる財政状況の悪化により、大幅に減額となり、主要事業を先送りする状況となっております。

歳入については、市税が景気低迷の影響を受け、企業収益の悪化による法人市民税の減収や所得減による個人市民税の大幅な減額などにより対前年比88.7%、金額にして9億1千万円あまり減少し、さらに自動車取得税交付金、利子割交付金等の諸税交付金も減額を見込んでいます。一方、これらの税収等の減額や国の生活・雇用対策により普通交付税及び臨時財政対策債の増額などを見込んでおります。

## 議案第9号 平成22年度牧之原市国民健康保険特別会計予算

### <医療保険室>

平成22年度の国民健康保険特別会計予算額は歳入・歳出ともに51億2千711万円となっております。

歳出では、保険給付費の占める割合が最も大きく、次に、従来の老人保健拠出金に替わる、後期高齢者支援金も大きな負担となっております。

歳入では、医療給付費などの支出に伴う、国・県等の負担金・補助金・交付金や保険税が主なものであります。

平成21年度補正予算において歳入不足を補うため、保険給付等支払準備基金の取崩しや、県の支援基金を借りるなど国保会計は非常に厳しいものとなっております。

## 議案第10号 平成22年度牧之原市老人保健特別会計予算

### <医療保険室>

老人保健制度につきましては、平成20年3月診療分を最後に、後期高齢者医療制度へと移行されています。

平成22年度の老人保健特別会計につきましては、老人保健制度における診療に係る医療給付費等について、引き続き処理するものであり、特別会計としては最終年度となります。

このことから、予算額は、歳入歳出ともに197万円と、21年度より更に縮小した予算編成となっております。

## 議案第11号 平成22年度牧之原市後期高齢者医療特別会計予算

### <医療保険室>

後期高齢者医療制度は、老人保健制度に代わる新たな高齢者医療制度として、平成20年度から開始され3年目となります。

本制度に基づく後期高齢者医療特別会計につきましては、静岡県後期高齢者医療広域連合により賦課され、市が徴収することとなる保険料について、主に計上する予算編成となっています。

平成22年度の予算額は、歳入歳出ともに4億626万2千円となっております。

## 議案第12号 平成22年度牧之原市介護保険特別会計予算

### <介護保険室>

平成21年度から平成23年度までの第4期牧之原市介護保険事業計画に基づき予算編成を行い、歳入歳出予算の総額を34億1,151万8千円と致しました。主な内容としましては、歳出では、保険給付費、32億3,113万1千円を計上しております。又、介護予防により重点をおく地域支援事業費は、9,682万6千円を計上し、保険給付費の3%を確保しております。歳入では、65歳以上の第1号被保険者に係る保険料基準額は3,800円であり、保険料段階は8段階に設定し、被保険者の保険料負担の軽減を図っております。

更に、保険料の伸びを抑制する財源として、基金を7,633万8千円繰り入れております。

## 議案第13号 平成22年度牧之原市土地取得特別会計予算

### <管財契約室>

平成22年度牧之原市土地取得特別会計予算額は、歳入歳出ともに、23万1千円であります。公共用地先行取得債の元利償還が平成21年度で完了となり、また、今年度は、用地の先行取得及び売却の計画も無いため、土地開発基金の利子積立が主なものとなります。

## 議案第14号 平成22年度牧之原市農業集落排水事業特別会計予算

### <お茶振興室>

本予算は総額を歳入歳出とも1,166万7千円とするものであり、歳入予算の主なものは、施設の使用料及び一般会計からの繰入金で、歳出予算の主なものは、施設の管理費及び地方債元利償還金となっております。前年度と比較して、ほぼ同規模の予算となっております。

## 議案第15号 平成22年度牧之原市水道事業会計予算

### <水道室>

本予算の業務予定量は、給水戸数が1万5,900件、総配水量が821万2,500立方メートルを予定し、主要な建設改良事業は老朽配水管の布設替え工事やそれに伴います設計委託業務等で、事業費は3億9,181万2千円です。

収益的収支の収入は、水道使用料金等で9億9,472万1千円、支出は、受水費用や人件費等で10億4,849万4千円を予定しております。

また、資本的収支の収入は、石綿セメント管更新事業の国庫補助金や、まちづくり交付金及び起債によるもので2億1,423万7千円、支出は、建設改良費が4億31万円7千円、企業債償還金が6,711万2千円を予定しております。

この収支の不足額は損益勘定留保資金等で補てんします。

このほか、企業債の関係や予定支出の各項の経費の額の流用、また、議会の議決を経なければ流用することのできない経費、並びに、たな卸資産購入限度額を定めたものであります。

**議案第16号 静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について**

<人財支援室>

静岡県市町総合事務組合の構成団体である芝川町、新居町、富士宮市芝川町用水組合及び湖西市・新居町広域施設組合が編入合併や組合解散により、総合事務組合から脱退することとなるため所要の変更を行うものであります。

**議案第17号 駿遠学園管理組合規約の一部を変更する規約について**

<福祉支援室>

駿遠学園管理組合において、旧養護老人ホーム「金谷富士見寮」を改修し、共同生活介護施設（障害者用ケアホーム）として管理運営するため、規約の一部を変更するものであります。

**議案第18号 牧之原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**

<人財支援室>

時間外労働の割増賃金率等に関する労働基準法の改正を踏まえ、人事院勧告に伴い必要な改正を行う。また、市の教育委員会へ指導主事を置くにあたり、待遇が激変しないように必要な改正を行うものであります。

**議案第19号 牧之原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例**

<人財支援室>

時間外労働の割増賃金率等に関する労働基準法の改正により月60時間を超える超過勤務に係る手当の支給割合が引き上げることとなるが、その引き上げられる分の手当の支給に代えて代替休を指定できる制度が併せて設けられたため、代替休の指定方法等について規定するための改正を行うものであります。

**議案第20号 牧之原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例**

<人財支援室>

牧之原市職員の育児休業等に関する条例の一部改正につきましては、平成21年4月1日に地方公務員の育児休業等に関する法律が改正されたことに伴い必要な改正を行うものであります。

**議案第21号 牧之原市税条例等の一部を改正する条例**

<文書行政室>

牧之原市税条例等において、罰則規定中に用語の誤りがあるため、当該箇所について改正を行うものであります。

**議案第22号 牧之原市保育所条例の一部を改正する条例**

<幼保支援室>

細江保育園の移転新築工事及び勝間田保育園の耐震補強工事が完成したことから、保育所の位置を変更し、定数についても見直しを行う。また、市が設置している保育所を管理及び運営するにあたり、地方自治法に基づく指定管理者制度が利用できるように指定管理者の指定の手続き、指定管理者が行う管理の基準及び業務の範囲を定めるため、改正を行うものであります。

**議案第23号 牧之原市保育の実施に関する条例の一部を改正する条例**

< 幼保支援室 >

児童福祉法の改正により、新たに「家庭的保育事業による保育」が位置づけられましたことから、現行の「保育の実施」内容を明確にするために、「保育所における保育」と字句を改正するものであります。

**議案第24号 平成19年5月の消防車両事故に関する和解について**

< 防災室 >

平成19年5月11日に、牧之原市勝俣154番地3 市道静波勝間田線交差点において、火災出動途中の本市消防団第2分団の消防車両が衝突された事故について、平成20年12月9日付けで相手車両の保険会社より本市を被告とする訴状が静岡地方裁判所に提出され、平成21年1月21日より口頭弁論を重ねた結果、静岡地方裁判所より和解案が示されましたので、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

**議案第25号 市営住宅家賃の支払いに関する和解の申立てについて**

< 都市住宅室 >

市営住宅家賃を長期滞納している者に対して、支払いに関する和解を簡易裁判所に申し立てることについて、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

**議案第26号 牧之原市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**

**議案第27号 牧之原市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例**

< 人財支援室 >

牧之原市特別職報酬等審議会において、現在の特別職の給料、手当支給額が適当であるか審議していただいた結果、「特別職が自ら給料を減じていることに評価しつつも、市の大変厳しい財政状況を考えたとき、自ら減額をするのではなく、条例で給料を下げるべき」との答申をいただき、今回、条例改正を行うものであります。

**議案第28号 榛原総合病院組合同約の一部を変更する規約について**

< 健康づくり室 >

今回の規約の変更は、榛原総合病院組合同約第14条に基づき変更するもので、病院事業において、平成22年度から24年度までの3年間について、構成市町の経費の負担割合を見直すものであります。

**議会日程**

- 2月26日(金) 本会議 提案説明、総括質疑、一部議案審議 - 討論 - 採決
- 3月 5日(金) 本会議 通告質疑 - 委員会付託、一部議案審議 - 討論 - 採決
- 10日(水)・11日(木) 本会議 一般質問(予備日12日(金))
- 15日(月)・16日(火)・17日(水) 委員会 予算連合審査
- 19日(金) 委員会 付託議案審議
- 26日(金) 本会議 委員長報告 - 審議 - 討論 - 採決